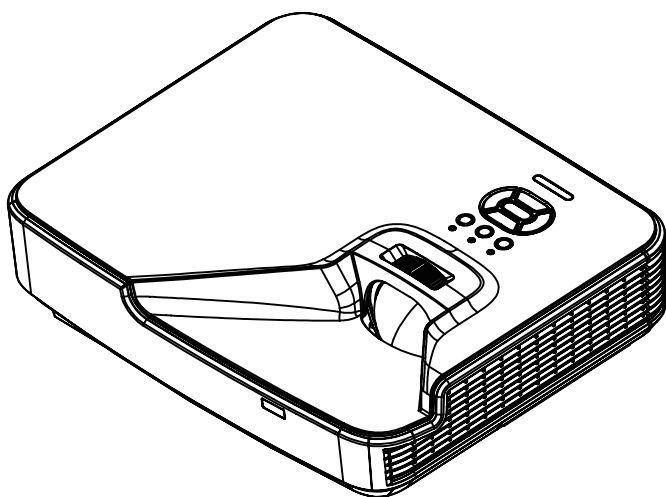


レーザー超短焦点プロジェクター ZW310ST 取扱説明書



目次

目次	2	付録	35
使用上のご注意	3	ダストフィルタの取り付けおよび清掃	35
安全に関する情報	3	互換性モード	36
安全上のご注意	4	VGAアナログ	36
はじめに	6	HDMIデジタル	38
パッケージの内容	6	RS232コマンドとプロトコル機能 リスト	40
製品の各部名称	7	RS232ポート設定	40
メインユニット	7	RS232信号接続	40
コントロールパネル	8	RS232コマンドセット一覧	41
入出力接続	9	規制と安全に関する通知	43
リモコン	10	天井マウント設置	46
設置方法	11	メモ	47
プロジェクターの接続	11	保証書	48
コンピュータ/ノートパソコンへの 接続	11		
ビデオソースへの接続	12		
プロジェクターの電源オン/オフ	13		
プロジェクターの電源を入れる	13		
プロジェクターの電源を切る	14		
警告インジケータ	14		
投写画像の調整	15		
プロジェクターの高さを調整する	15		
プロジェクターのピント合わせ	16		
投写画像サイズと投写距離(対角線) ...	17		
ユーザーコントロール	19		
コントロールパネルおよびリモコン ...	19		
コントロールパネル	19		
リモコン	20		
オンスクリーンディスプレイメニュー ..	22		
操作方法	22		
ピクチャー	23		
スクリーン	25		
設定	27		
ボリューム	29		
オプション	30		
オプション ランプ設定	32		
3D	33		
LAN	34		

安全に関する情報

	このマークは、製品の筐体内部に感電の恐れのある、絶縁されていない[危険な電圧]が相当な規模で存在していることをユーザーに警告するものです。
	このマークは、機器に付属するマニュアルに、重要な操作およびメンテナンス(修理点検法など)に関する指示があることをユーザーに警告するものです。

警告: 火災および感電の恐れがあるため、本機器を雨や湿気にさらさないでください。本体内部には、危険な高電圧が存在します。キャビネットを開けないでください。開けるときは、専門技術者にご依頼ください。

Class B デジタル装置に関する制限

このClass B デジタル機器は、カナダ障害原因装置規制のすべての要件を満たしています。

安全に関する大切な指示

1. 通気口を塞がないでください。プロジェクターを過熱から守り、正常な動作を保つため、通気口を塞がないような場所に設置してください。例えば、飲み物等を置いたままのコーヒータースタンドや、ソファ、ベッドにプロジェクターを置かないでください。また、本棚、戸棚など風通しの悪い狭い場所に置かないでください。
2. プロジェクターは、水気や湿気のあるところで使用しないでください。プロジェクターを雨や湿気にさらさないようにしてください。火災や感電の原因になります。
3. ラジエータ、ヒーター、ストーブまたは熱を発生するその他の機器(アンプを含む)など、熱源のそばに設置しないでください。
4. 乾いた布で拭いてください。
5. 製造元の指定する付属品/アクセサリのみを使用してください。
6. 物理的に破損している、または不正使用された痕跡のある装置は使用しないでください。物理的な破損/不正使用は、次のような場合をいいます(但し、これは一部の例です):
 - ☐ 装置を落下した。
 - ☐ 電源装置のコードまたはプラグが壊れている。
 - ☐ プロジェクターに液体をこぼした。
 - ☐ プロジェクターを、雨や湿気にさらしてしまった。
 - ☐ プロジェクター内部に何らかの異物を落とした。または、内部で異音がある。お客様自身でこのプロジェクターを修理しないでください。カバーを開けたり取り外したりすると、危険な電圧やその他の危険にさらされます。
7. プロジェクター内部に、異物や液体が侵入しないよう、ご注意ください。危険な電圧部分に触れて、部品がショートしたり、火災、感電を引き起こす原因になります。
8. 安全に関係するマーキングについては、プロジェクター本体をご覧ください。
9. 本機の修理は、適切なサービススタッフに依頼してください。

安全上のご注意



この取扱説明書で推奨されたすべての警告、安全上のご注意およびメンテナンスの指示に従ってください。

- 警告ー ランプ点灯中は、プロジェクターレンズをのぞいてはいけません。高輝度の光が目には損傷を与える危険があります。
- 警告ー 火災や感電の原因となるため、本プロジェクターを雨や湿気にさらさないようにしてください。
- 警告ー プロジェクターのカバーを外したり、本体を分解したりしないでください。感電の原因になります。

推奨事項:

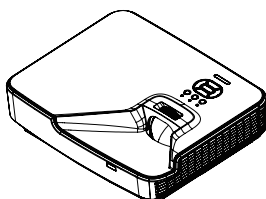
- ❖ 本体のスイッチをオフにして、電源プラグをコンセントから抜いてから、本機をクリーニングしてください。
- ❖ ディスプレー本体は、中性洗剤を軽く湿らせた柔らかい乾いた布で拭いてください。
- ❖ 本機を長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

禁止事項:

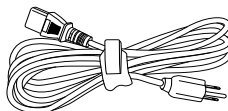
- ❖ 本体の通気用のスロットや開口部を塞がないでください。
- ❖ 本体を研磨材入りクリーナー、ワックス、溶剤などでお手入れしないでください。
- ❖ 以下のような環境下では使用しないでください。
 - 極端に気温の高い、低い、あるいは湿気の多い場所。
 - ▶ 室温が5 - 40°Cの範囲に保たれていることを確認します。
 - ▶ 相対湿度は5 - 40°C、80% (最大)で、結露のない環境で使
用します。
 - 大量のほこりや汚れにさらされる場所。
 - 強い磁場を生成する機器の近く。
 - 直射日光の当たる場所。

パッケージの内容

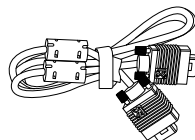
箱の中身を取り出して、下記の各アイテムが含まれていることをご確認ください。万一、不足品がある場合は、お近くのカスタマーサービスセンターにご連絡ください。



プロジェクター



電源コード



VGAケーブル



- ❖ 付属品はお住まいの国や地域によって異なる場合があります。



単四電池2本



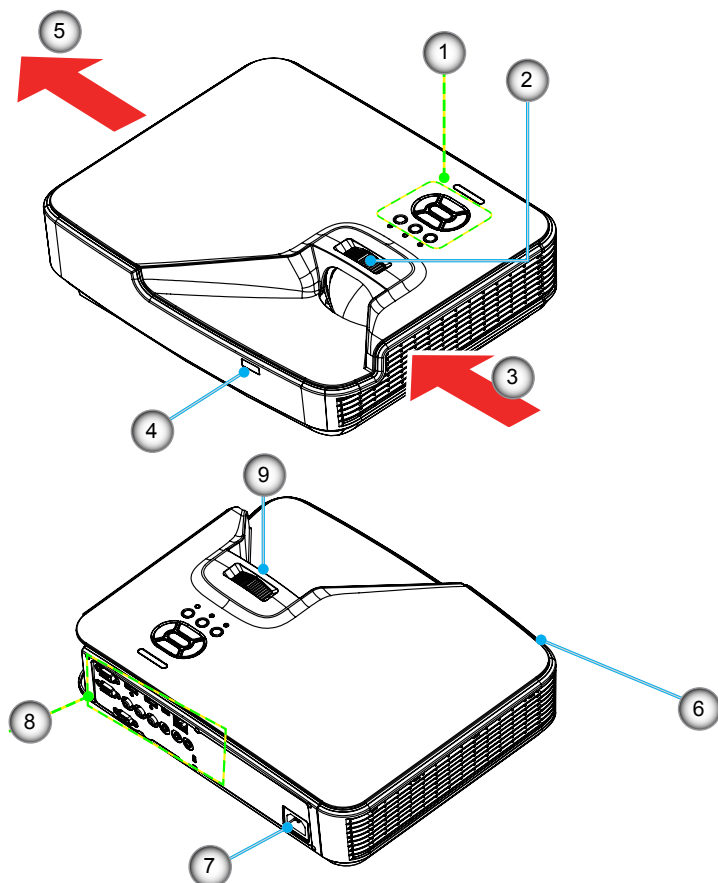
リモートコントローラ

文書：

- ☒ ベーシック
ユーザーマニュアル
- ☒ 取扱説明書(保証書付き)

製品の各部名称

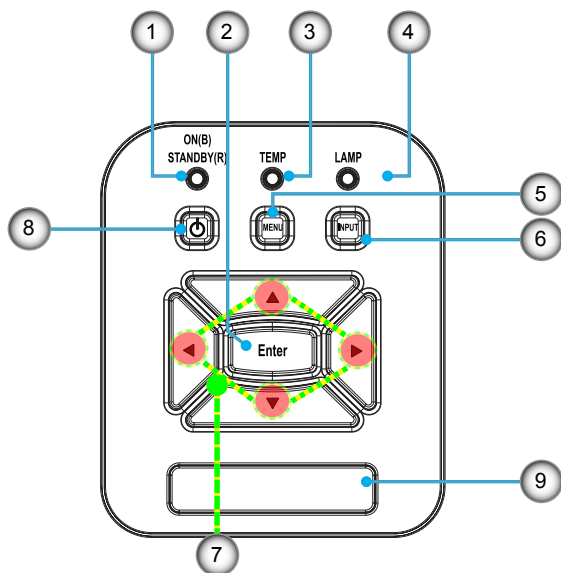
メインユニット



❖ インタフェースは製品の仕様に依存します。

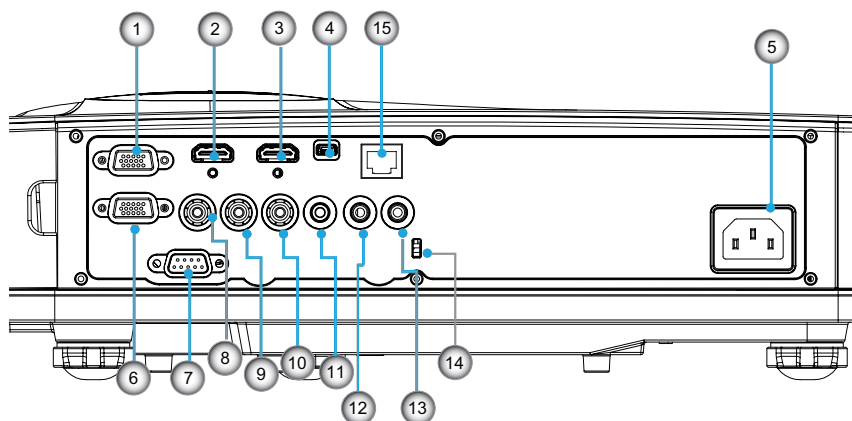
- | | |
|--------------|-----------|
| 1. コントロールパネル | 7. 電源ソケット |
| 2. フォーカスリング | 8. 入/出力端子 |
| 3. 通気口(吸気) | 9. レンズ |
| 4. 赤外線レシーバー | |
| 5. 通気口(排気) | |
| 6. スピーカー | |

コントロールパネル



1. 電源LED
2. エンター
3. 温度インジケータLED
4. ランプインジケータLED
5. メニュー
6. 信号ソース
7. 4方向選択キー
8. 電源/スタンバイボタン
9. 赤外線レシーバー

入/出力接続



❖ インタフェースはモデルの仕様に依存します。



❖ モニターループスルーは、VGA入力/YPbPrでのみサポートされます。

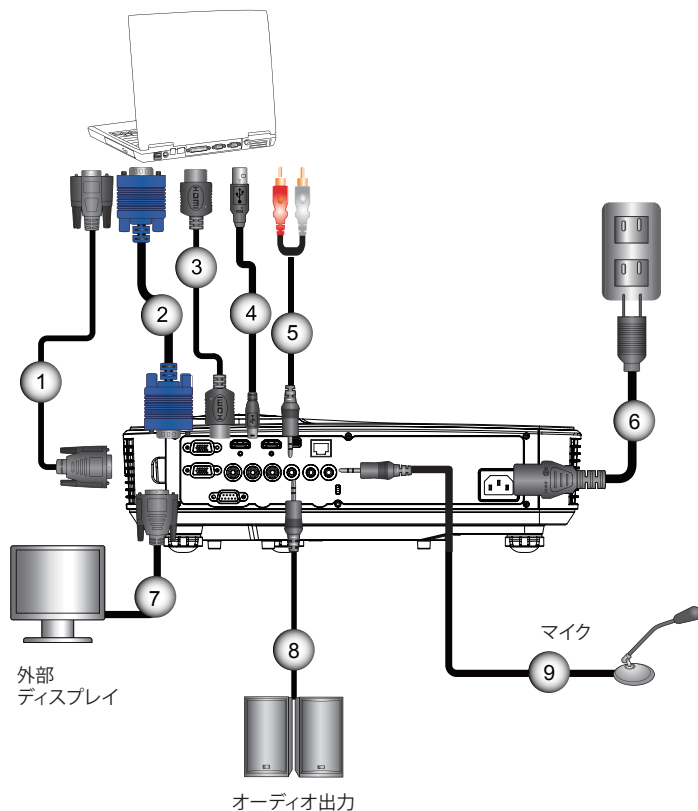
1. VGA入力/YPbPrコネクタ(PCアナログ信号/コンポーネントビデオ入力/HDTV/YPbPr用)
2. HDMI 2入力コネクタ
3. HDMI 1入力コネクタ
4. USBコネクタ
5. 電源ソケット
6. VGA出力コネクタ
7. RS-232コネクタ(9ピンDINタイプ)
8. コンポジットビデオ入力コネクタ
9. コンポジットオーディオ入力(右)コネクタ
10. コンポジットオーディオ入力(左)コネクタ
11. 音声出力コネクタ(3.5 mmミニジャック)
12. 音声入力コネクタ(3.5 mmミニジャック)
13. 音声入力コネクタ(マイク)
14. ケンシントン™ロックポート
15. RJ45

リモコン



1. 赤外線トランスミッター
2. LEDインジケータ
3. 電源オン/オフ
4. エンター
5. 4方向選択キー
6. メニュー
7. 終了
8. ズーム+
9. リセット
10. 自動
11. 入力
12. ズーム-
13. 音量+/-
14. キーストーン+/-
15. 画像
16. ブランクスクリーン
(真っ黒な画面)
17. アスペクト
18. VGA 1
19. HDMI 1
20. VGA 2
21. HDMI 2
22. ビデオ
23. フリーズ
24. 数字ボタン
(※使用しません)

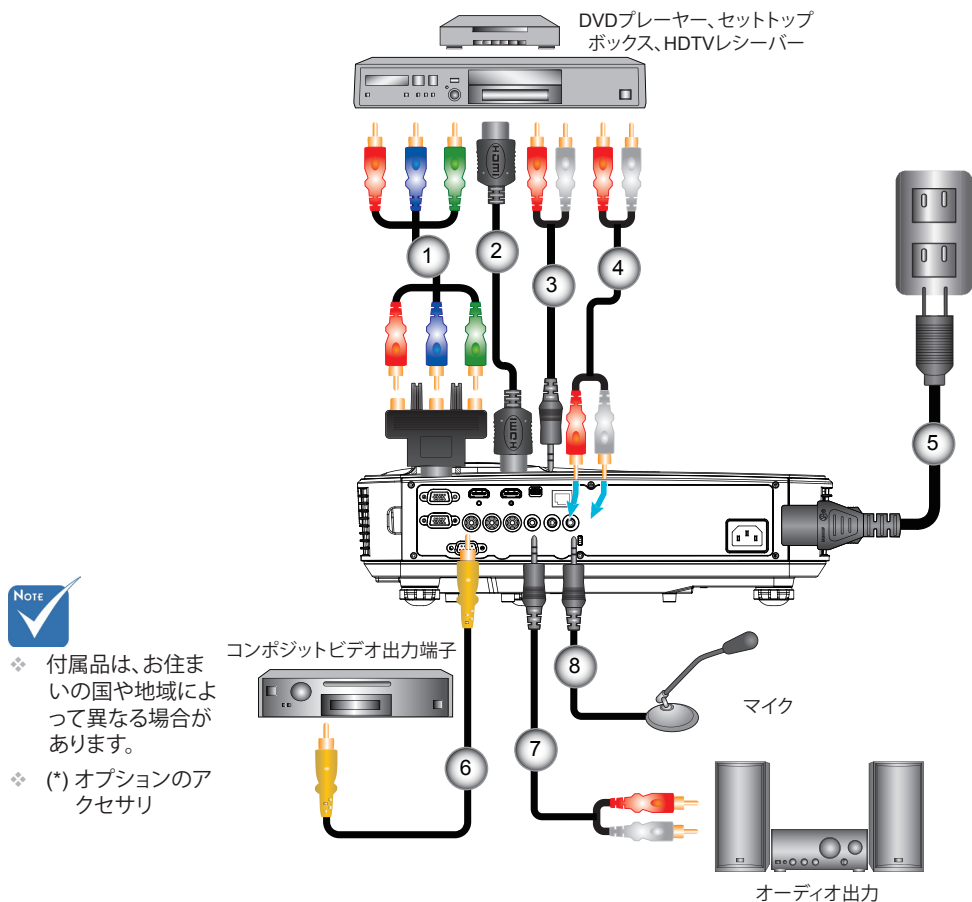
プロジェクターの接続 コンピュータ/ノートパソコンへの接続



- ❖ 付属品は、お住まいの国や地域によって異なる場合があります。
- ❖ (*) オプションのアクセサリ

1.....	*RS232ケーブル
2.....	VGAケーブル
3.....	*HDMIケーブル
4.....	*USBケーブル
5.....	*音声ケーブル/RCA
6.....	電源コード
7.....	*VGA出力ケーブル
8.....	*音声出力ケーブル
9.....	*音声入力ケーブル

ビデオソースへの接続



- | | |
|--------|-----------------------------|
| 1..... | *15ピン-3 RCAコンポーネント/HDTVアダプタ |
| 2..... | *HDMIケーブル |
| 3..... | *オーディオケーブル |
| 4..... | *音声ケーブル/RCA |
| 5..... | 電源コード |
| 6..... | *コンポジットビデオケーブル |
| 7..... | *音声ケーブル/RCA |
| 8..... | *音声入力ケーブル |

プロジェクターの電源オン/オフ

プロジェクターの電源を入れる

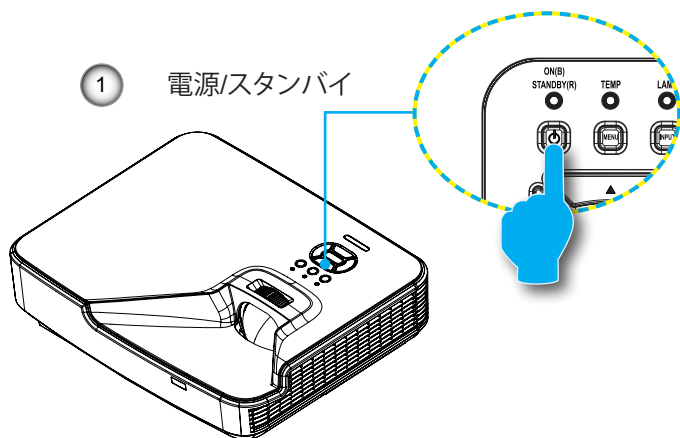
1. 電源コードと信号ケーブルをしっかりと接続します。接続すると、電源/スタンバイLEDが赤色で点灯します。
 2. プロジェクターまたはリモコンの「」ボタンを押してランプを点灯します。この時点で、電源/スタンバイLEDが赤点滅から青点灯します。**①**
起動画面は約10秒後に表示されます。プロジェクターを初めて使用するとき、使用言語と電力モードを選択するように求められます。
 3. スクリーンに表示させたい(コンピュータ、ノートパソコン、ビデオプレーヤーなど)ソースの電源を入れて、接続します。プロジェクターは自動的にソースを検出します。検出されない場合、「メニュー」ボタンを押して、「オプション」を開きます。「ソースロック」が「オフ」になっていることを確認します。
- ❖ 複数のソースを同時に接続している場合は、コントロールパネルの「入力」ボタンを押すか、またはリモコンの「ソース」ボタンを押すと、入力を切り換えることができます。



❖ 電力モードがスタンバイ(待機)モード(消費電力が0.5 W未満)にあるときにプロジェクタが待機状態になると、VGA出力/入力とオーディオが非アクティブになります。

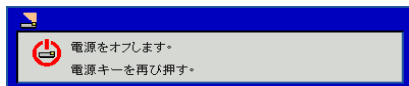


❖ まず、プロジェクターの電源を入れた後、信号ソースを選択します。



プロジェクターの電源を切る

1. リモコンまたはコントロールパネルの「**⏻**」ボタンを押して、プロジェクターの電源をオフにします。
画面上に次のメッセージが表示されます。



確定のためにもう一度「**⏻**」ボタンを押してください。これを行わないと、10秒後にメッセージ表示が消えます。「**⏻**」ボタンを二回押しますと、ファンは冷却を開始し、システムはシャットダウンされます。

2. 冷却ファンが冷却サイクルとして約4秒間作動し続け、電源/スタンバイLEDが赤色で点滅します。電源/スタンバイLEDが赤色で点灯したら、プロジェクターはスタンバイモードに入っています。

プロジェクターの電源を再び入れたい場合、プロジェクターが冷却サイクルを終了して、スタンバイモードに入るのを待つ必要があります。スタンバイモード中は、「**⏻**」ボタンを押すだけでプロジェクターを立ち上げることができます。

3. 電源コードをコンセントおよびプロジェクターから抜きます。



❖ プロジェクターにこれらの現象が現われた場合は、最寄りのサービスセンターにご連絡ください。

警告インジケータ

警告インジケータ(以下を参照)がオンになると、プロジェクターは自動的にシャットダウンします。

- ❖ 「ランプ」LEDインジケータが赤く点灯し、「電源/スタンバイ」インジケータが黄色に点滅している場合。
- ❖ 「温度」LEDインジケータが赤色で点灯します。これはプロジェクターが過熱状態にあることを示しています。通常の状況では、プロジェクターを再度オンすることができます。
- ❖ 「温度」LEDインジケータが赤く点滅し、「電源/スタンバイ」インジケータが黄色に点滅している場合。

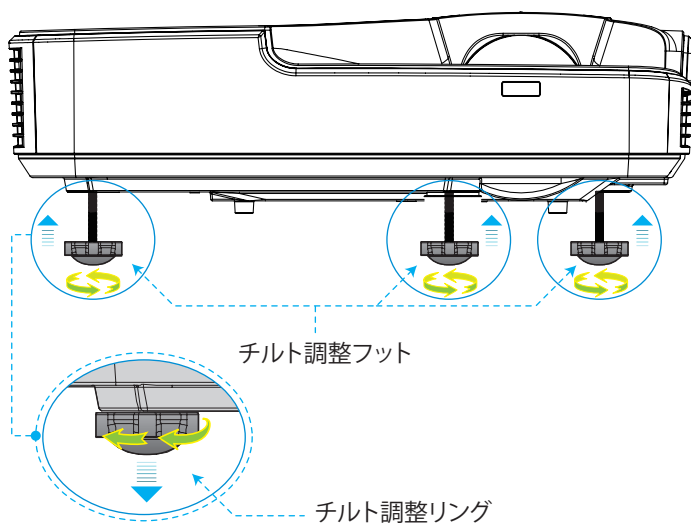
プロジェクターから電源コードを抜き、30秒後に再試行します。警告インジケータが再び点灯したら、最寄りのサービスセンターに連絡して対処法をお尋ねください。

投写画像の調整

プロジェクターの高さを調整する

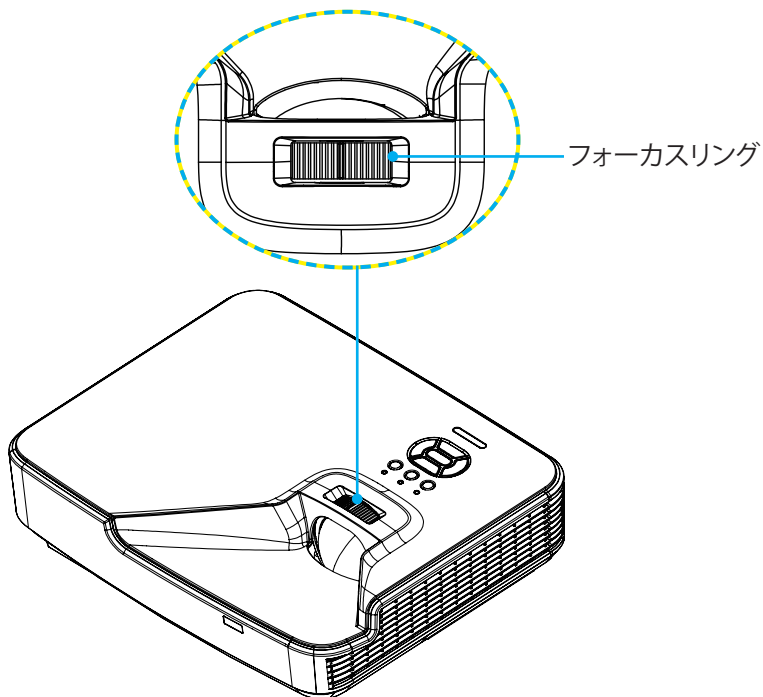
本プロジェクターには、投写映像の高さを調整するためのチルト調整フットがあります。

1. プロジェクターの底面にある、チルト調整フットを探します。
2. 調整可能リングを右に回すとプロジェクターが持ち上がり、左に回すと下がります。必要に応じて、残りの足についてもこの手順を繰り返します。

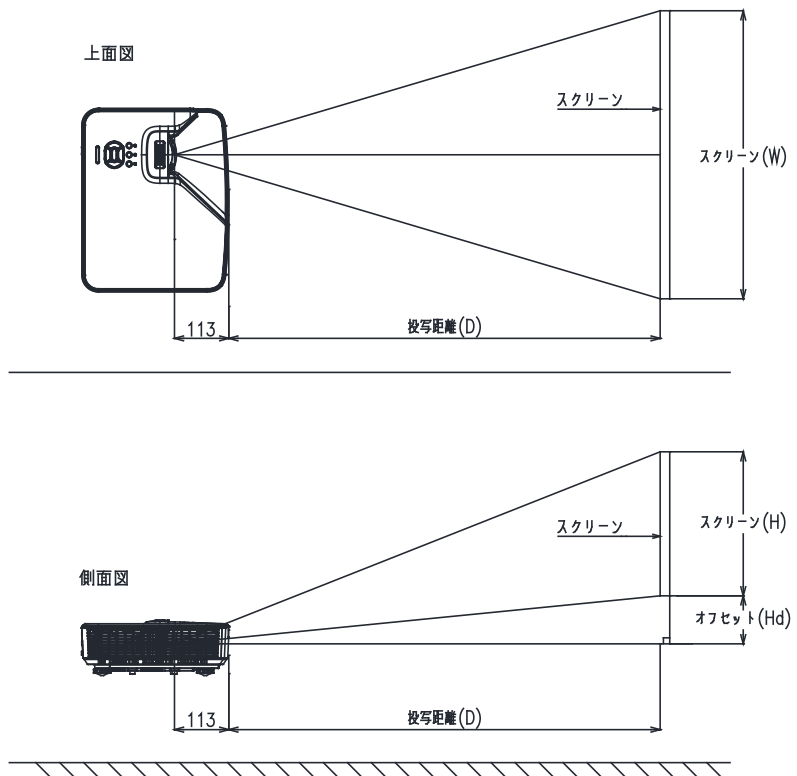


プロジェクターのピント合わせ

映像にピントを合わせるには、ピントが合うまでフォーカスリングを左/右にスライドさせます。



投射画像サイズと投射距離(対角線)



【投写距離表】

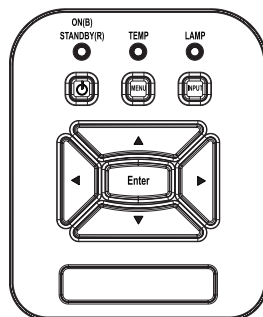
型式: ZW310ST

画面サイズ WXGA (16:10)	イメージサイズ m		投写距離 (D) m プロジェクター前面から スクリーンまで	オフセット (Hd) m
	幅(W)	高さ(H)		
60	1.29	0.81	0.56	0.12
65	1.40	0.88	0.62	0.13
70	1.51	0.94	0.67	0.14
75	1.62	1.01	0.73	0.15
80	1.72	1.08	0.78	0.16
85	1.83	1.14	0.84	0.17
90	1.94	1.21	0.90	0.18
95	2.05	1.28	0.95	0.19
100	2.15	1.35	1.01	0.20

※許容誤差±5%

コントロールパネルおよびリモコン

コントロールパネル



コントロールパネルの使用

	13 - 14ページの「プロジェクターの電源オン/オフ」を参照してください。
Enter	「Enter」を押して項目選択を確定します。
INPUT	「INPUT」を押して入力信号を選択します。
MENU	「MENU」を押してオンスクリーン(OSD)メニューを起動します。OSDを終了するには、もう一度「MENU」を押します。
4方向選択キー	▲ ▼ ◀ ▶ を使用して項目を選択するか、選択に合わせて調整を行います。
LANP	プロジェクターの光源の状態を示すLEDインジケータを確認します。
TEMP	プロジェクターの温度の状態を示すLEDインジケータを確認します。
ON (B)/STANDBY (R)	プロジェクターの電源の状態を示すLEDインジケータを確認します。

ユーザーコントロール

リモコン



リモコンの使用

赤外線トランスミッター	プロジェクターに信号を送信します。
LED	LEDインジケータ。
Power 	13 - 14ページの「プロジェクターの電源オン/オフ」を参照してください。
Exit	「Exit」を押してOSDメニューを閉じます。
Zoom+	プロジェクター画面をズームインします。
Reset	調整と設定を出荷時設定値に戻します。 (ランプカウンタを除きます)
Zoom-	プロジェクター画面をズームアウトします。
Enter	選択した項目を確定します。
Auto	プロジェクターが自動的に入力ソースと同期します。
Input	「Input」を押して入力ソースを選択します。
4方向選択キー	▲▼◀▶を使用して項目を選択するか、選択に合わせて調整を行います。
Keystone+/-	プロジェクターを斜め方向から投射することにより生じる、画像のゆがみを調整します。
Volume+/-	音量の増減を調整します。
Aspect	ここで、好みのアスペクト比を選択します。



リモコンの使用

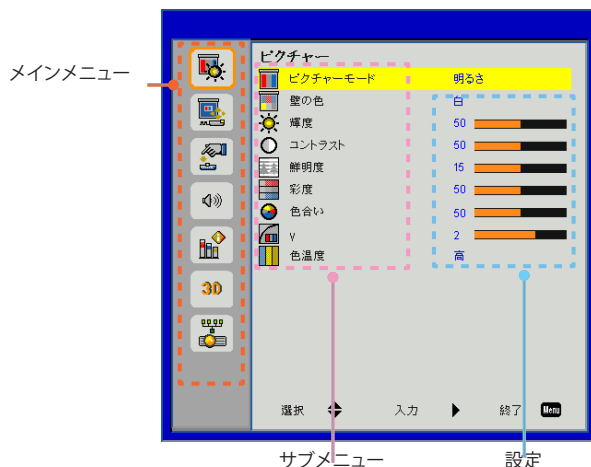
Menu	「Menu」を押してオンスクリーン (OSD)メニューを起動します。OSDを終了するには、もう一度「Menu」を押します。
VGA 1	「VGA 1」を押してVGA IN 1コネクタを選択します。
Blank (真っ黒な画面)	一時的に音声と画像のオン/オフを切り換えることができます。
HDMI 1	「HDMI 1」を押してHDMI IN 1コネクタを選択します。
HDMI 2	「HDMI 2」を押してHDMI IN 2コネクタを選択します。
VGA 2	「VGA 2」を押してVGA IN 2コネクタを選択します。
Video	「Video」を押してコンポジットビデオソースを選択します。
Freeze	スクリーン画像を一時停止させます。再度押すと映像が再開します。
Image	表示モードを輝度、PC、映画、写真およびユーザーから選びます。

オンスクリーンディスプレイメニュー

本プロジェクターでは、多言語対応オンスクリーンメニューを使って、画像調整やさまざまな設定の変更を行うことができます。

操作方法

1. OSDメニューを開くには、リモコンまたはプロジェクターキーパッドの「Menu」ボタンを押します。
2. OSDが表示されたら、▲ ▼キーを使ってメインメニューの任意の項目を選択します。特定のページで項目を選択し、▶または「Enter」キーを押してサブメニューへ進みます。
3. ▲ ▼キーを使って必要な項目を選び、◀ ▶キーを使って設定を調節します。
4. サブメニューから次に調整したい項目を選択し、上記手順と同様に設定を調整します。
5. 「Enter」ボタンを押すと設定が確定し、スクリーンはメインメニューに戻ります。
6. 終了するには、もう一度「Menu」ボタンを押します。オンスクリーンメニューが閉じられ、プロジェクターは自動的に新しい設定を保存します。



ピクチャー



ピクチャーモード

さまざまなイメージタイプに合わせて、あらかじめいくつかの設定が用意されています。◀または▶ボタンを使って項目を選択します。

- ▶ 明るさ: 輝度の最適化用。
- ▶ PC: 会議でのプレゼンテーション用。
- ▶ 映画: ビデオコンテンツの再生用。
- ▶ ゲーム: ゲームコンテンツ用。
- ▶ ユーザー: ユーザー設定を記憶。

壁の色

この機能を使用すると壁の色に応じて最適な映像が得られます。「白」、「ライトイエロー」、「ライトブルー」、「ピンク」および「ダークグリーン」から選択できます。

輝度

画像の輝度を調整します。

- ▶ ◀ボタンを押すと、画像が暗くなります。
- ▶ ▶ボタンを押すと、画像が明るくなります。

コントラスト

コントラストは、画像や映像の最暗部(黒)と最明部(白)の差を調整します。コントラストを調整すると、画像の黒と白の量が変化します。

- ▶ ◀ボタンを押すと、コントラストが減少します。
- ▶ ▶ボタンを押すと、コントラストが増加します。

ユーザーコントロール

鮮明度

画像の鮮明度を調整します。

- ▶ ◀ ボタンを押すと、鮮明度が減少します。
- ▶ ▶ ボタンを押すと、鮮明度が増加します。

彩度

ビデオ画像を、白黒から完全飽和色まで調整します。

- ▶ ◀ ボタンを押すと、画像の彩度が減少します。
- ▶ ▶ ボタンを押すと、画像の彩度が増加します。

色合い

赤と緑のカラーバランスを調整します。

- ▶ ◀ ボタンを押すと、画像の緑の量が増加します。
- ▶ ▶ ボタンを押すと、画像の赤の量が増加します。

γ

これによってガンマ値を調整して入力に対して良好な映像コントラストを得ることができます。

色温度

色温度を設定します。

- ▶ 「高」を選ぶと色温度が高くなります。
- ▶ 「低」を選ぶと色温度が低くなります。



❖ 「鮮明度」、「彩度」と「色合い」機能は、コンポジットビデオ入力でのみ調整できます。

スクリーン



アスペクト比

- ▶ 自動: 画像本来の幅-高さ比を保持しつつ、ネイティブな水平または垂直ピクセルに合わせて最大表示します。
- ▶ 4:3: 画像は4:3の比率で画面に合わせて表示されます。
- ▶ 16:9: 画像は16:9の比率でスクリーンの幅に合わせ、高さも調整されて表示されます。
- ▶ 16:10: 画像は16:10の比率でスクリーンの幅に合わせ、高さも調整されて表示されます。
- ▶ 画面一杯: 画像が最大表示されます。



❖ 「水平位置」と「垂直位置」の範囲は、入力ソースに依存します。

❖ 「位相」「クロック周波数」「水平位置」「垂直位置」は入力ソースにより使用できない場合があります。

位相

表示の信号タイミングをグラフィックカードと同期させます。画像が乱れたりちらついたりする場合は、この機能を使って修正します。

クロック周波数

映像に垂直フリッカが生じるときに最適な映像が得られるように調整します。

水平位置

- ▶ ◀ ボタンを押すと画像が左に移動します。
- ▶ ▶ ボタンを押すと画像が右に移動します。

垂直位置

- ▶ ◀ ボタンを押すと、画像が下に移動します。
- ▶ ▶ ボタンを押すと、画像が上に移動します。

デジタルズーム

- ▶ ◀ ボタンを押すと、画像のサイズが縮小されます。
- ▶ ▶ ボタンを押すと、画像のサイズが拡大されます。

垂直キーストーン

◀または▶ ボタンを押すと、垂直方向の画像を調節します。画像が台形に見える場合、このオプションにより画像を長方形にすることができます。

投写方式

- ▶ フロント：画像は直接スクリーンに投影されます。
- ▶ フロント-天吊り：これがデフォルトの選択です。選択されると画像は上下逆向きに表示されます。
- ▶ リア：選択されると、画像を左右逆向きに表示します。
- ▶ リア-天吊り：選択されると、画像を上下・左右逆向きに表示します。

設定



言語

多言語対応オンスクリーンメニューをご希望の言語に設定します。
◀または▶ ボタンを押してサブメニューに移動してから、▲または▼ ボタンを使って使用される言語を選びます。リモコンの▶を押すと、選択が確定されます。



メニュー位置

表示スクリーンでメニュー位置を選択します。

クローズドキャプション

この機能を使うとクローズドキャプションメニューが有効になります。以下の中から適切なクローズドキャプションのオプションを選択します: オフ、CC1、CC2、CC3とCC4。

VGA Out(スタンバイ)

「オン」を選ぶとVGA出力接続が有効になります。

「オフ」を選ぶとVGA出力接続が無効になります。

ユーザーコントロール

VGA-2 (機能)

- ▶ 入力:「入力」を選択すると、VGAポートがVGA入力機能として動作可能な状態になります。
- ▶ 出力:プロジェクターを電源が入れた後、「出力」を選択するとVGA出力機能が有効になります。

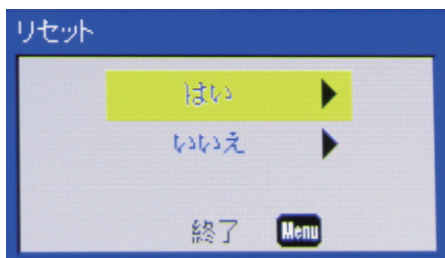
テストパターン

テストパターンを表示します。

リセット

「はい」を選択するとすべてのメニューのパラメータが工場出荷時設定に戻ります。

- ▶ ▶ ボタンを押して選択します。



ボリューム



スピーカー

- ▶ 「オン」を選ぶとスピーカーが有効になります。
- ▶ 「オフ」を選ぶとスピーカーが無効になります。

ライン出力

- ▶ 「オン」を選択すると、ライン出力機能が有効になります。
- ▶ 「オフ」を選択すると、ライン出力機能が無効になります。

マイク

- ▶ 「オン」を選ぶとマイクrophonが有効になります。
- ▶ 「オフ」を選ぶとマイクrophonが無効になります。

消音

- ▶ 「オン」を選ぶと消音が有効となります。
- ▶ 「オフ」を選ぶと消音が無効となります。

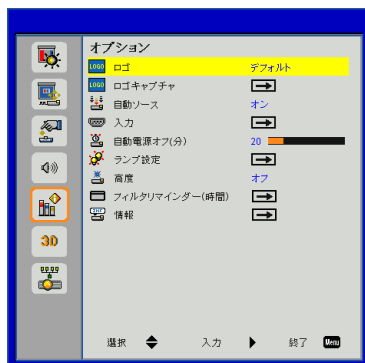
ボリューム

- ▶ ◀ ボタンを押すと、音量が下がります。
- ▶ ▶ ボタンを押すと、音量が上がります。

マイク音量

- ▶ ◀ ボタンを押すと、マイク音量が下がります。
- ▶ ▶ ボタンを押すと、マイク音量が上がります。

オプション



❖ ログキャプチャを成功させるには、スクリーン上の画像がプロジェクターのネイティブ解像度を超えないように注意してください。(WXGA: 1280 x 800)。

❖ 「ロゴキャプチャ」は、3D有効時には利用できません。

❖ この機能を有効にする前に「縦横比」を、「自動」に設定するようお勧めします。

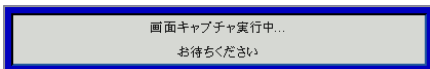
ロゴ

この機能を使用して、必要なスタートアップ画面を設定します。設定を変更した場合、次に電源を入れたときから新しい設定が適用されます。

- ▶ デフォルト：デフォルトの起動画面です。
- ▶ ユーザー：「ロゴキャプチャ」機能で保存された画像を使用します。

ロゴキャプチャ

▶ ボタンを押すと、現在スクリーンに表示されている画像のイメージがキャプチャされます。



自動ソース

- ▶ オン：現在の入力信号が無い場合、プロジェクターは他の信号を検索します。
- ▶ オフ：プロジェクターは、現在の入力接続のみを検索します。

入力

▶ ボタンを押すと、入力ソースが有効化/無効化されます。プロジェクターは選択されていない入力は検知しません。



自動電源オフ(分)

カウントダウンタイマーの間隔を設定します。カウントダウンタイマーは、プロジェクターへの入力信号が途切れると、カウントダウンを開始します。プロジェクターは、自動的にカウントダウン完了後(数分で)電源を切ります。

ランプ設定

32ページをご参照ください。

高度

- ▶ オン:内蔵ファンは高速回転します。
- ▶ オフ:内蔵ファンは、内部温度によって自動的に様々な速度で動作します。

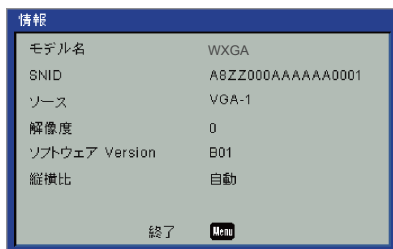
フィルタリマインダー(時間)

- ▶ フィルタリマインダー(時間):フィルタリマインダ時間を設定します。
- ▶ リマインダの掃除:ダストフィルタの交換または清掃の後に、「はい」を選んでダストフィルタ時間数カウンタをリセットします。

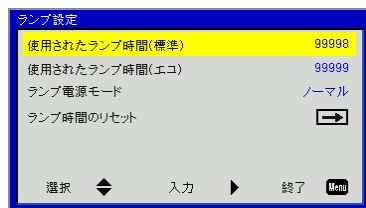


情報

スクリーンにモデル名、SNID、ソース、解像度、ソフトウェア Version および縦横比といったプロジェクター情報が表示されます。



オプション | ランプ設定



使用されたランプ時間(標準)

通常モードでの投影時間が表示されます。

使用されたランプ時間(エコ)

エコモードでの投影時間が表示されます。

ランプ電源モード

- ▶ ノーマル: ノーマルモード。
- ▶ エコ: この機能を使うとプロジェクターランプの光量を減らして電源消費量を少なくし、ランプ寿命を延ばすことができます。

ランプ時間のリセット

ランプ使用時間をリセットするには、「はい」を選択してください。

3D



- ❖ 「フレームパッキング」は、VGA/HDMIコネクタからのDLP Link 3D入力に対応します。
- ❖ 「フレームシーケンス」/「フィールドシーケンス」は、コンポジット/SビデオコネクタからのHQFS 3D入力信号に対応します。
- ❖ 「フレームパック」/「サイドバイサイド」/「トップボトム」は、HDMI 1.4 a 3D入力信号に対応します。

3D

- ▶ 自動: HDMI 1.4a 3Dタイミング識別信号が検出されると、3D画像が自動的に選択されます。
- ▶ 「オン」を選ぶと3D機能が有効になります。
- ▶ 「オフ」を選ぶと3D機能が無効になります。

3D反転

DLP 3Dグラス着用中にディスクリートまたはオーバーラップ画像を見る場合、正しい画像を表示するには「逆転」を実行して左右画像の最適なシーケンスを得る必要があります。

3D映像フォーマット

この機能で3D形式を選択します。オプションは以下の通りです: 「フレームパック」、「サイドバイサイド」、「トップボトム」、「フレームシーケンス」および「フィールドシーケンス」です。

1080p@24

この機能は1080p@24フレーム圧縮モードで3Dグラスを着用して、96または144 Hzリフレッシュレートを選択するのに使用します。

LAN



DHCP

DHCPオンを選択すると、DHCPサーバがプロジェクターの接続されているネットワーク上に存在する場合、IPアドレスが自動的に取得されます。DHCPがオフの場合は、IPアドレス、サブネットマスク、およびゲートウェイを手動で設定します。▲または▼を使ってIPアドレス、サブネットマスク、およびゲートウェイの数値を指定します。

IPアドレス

IPアドレスを選びます。

サブネットマスク

LAN接続のサブネットマスクを設定します。

ゲートウェイ

手動で設定する場合は、ご使用のネットワーク/システム管理者にゲートウェイアドレスをご確認ください。

DNS

手動で設定する場合は、ご使用のネットワーク/システム管理者にDNSサーバアドレスをご確認ください。

保存

「はい」を選択すると、ネットワーク設定で行われた変更が保存されます。

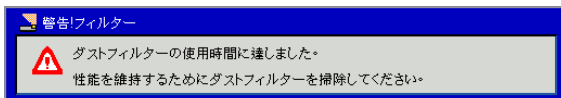
リセット

「はい」を選択するとすべてのメニューのディスプレイパラメータが工場出荷時設定に戻ります。

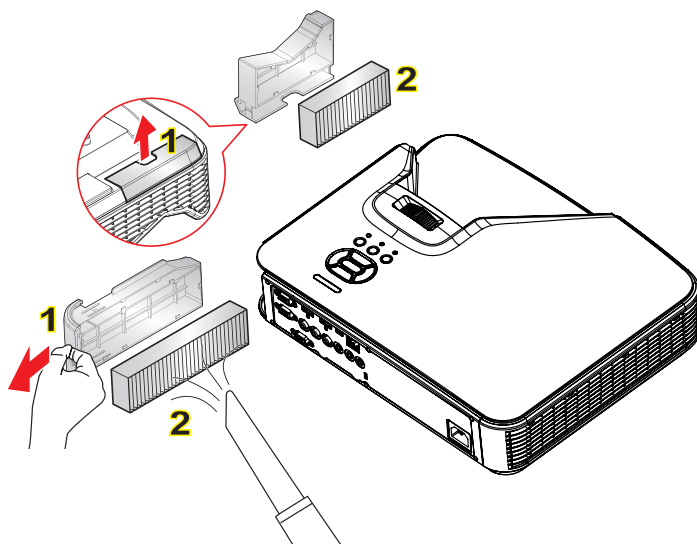
ダストフィルターの取り付けおよび清掃

500時間の使用ごと、または埃の多い環境でプロジェクターを使用する場合は、それ以上に頻繁にダストフィルターを掃除することをお勧めします。

画面に警告メッセージが表示されたときは、下記を行ってダストフィルターを掃除してください。



- ❖ ダストフィルターが装着されている場合、プロジェクターの過熱または故障を避けるには、適切なメンテナンスを行ってください。
- ❖ 型式の仕様に関して特定のインターフェースを選択します。



○ エアフィルター清掃手順:

1. 「」ボタンを押してプロジェクターの電源を切ります。
2. 電源コードを外します。
3. 図に示すとおりダストフィルターを引き出します。**1**
4. ダストフィルターを慎重に取り外します。次に、フィルターを清掃または交換します。**2** フィルターを装着するには、上記手順を逆に行います。
5. ダストフィルター交換後、プロジェクターの電源を入れ、フィルター使用カウンターをリセットします。

互換性モード

▶ VGAアナログ

a. PC信号			
モード	解像度	垂直周波数[Hz]	水平周波数[Hz]
VGA	640x480	60	31.5
	640x480	67	35.0
	640x480	72	37.9
	640x480	75	37.5
	640x480	85	43.3
	640x480	120	61.9
IBM	720x400	70	31.5
SVGA	800x600	56	35.1
	800x600	60	37.9
	800x600	72	48.1
	800x600	75	46.9
	800x600	85	53.7
	800x600	120	77.4
Apple, MAC II	832x624	75	49.1
XGA	1024x768	60	48.4
	1024x768	70	56.5
	1024x768	75	60.0
	1024x768	85	68.7
	1024x768	120	99.0
Apple, MAC II	1152x870	75	68.7
SXGA	1280x1024	60	64.0
	1280x1024	72	77.0
	1280x1024	75	80.0
QuadVGA	1280x960	60	60.0
	1280x960	75	75.2
SXGA+	1400x1050	60	65.3
UXGA	1600x1200	60	75.0

b. 伸張ワイドタイミング			
モード	解像度	垂直周波数[Hz]	水平周波数[Hz]
WXGA	1280x720	60	44.8
	1280x800	60	49.6
	1366x768	60	47.7
	1440x900	60	59.9
WSXGA+	1680x1050	60	65.3
c. コンポーネント信号			
モード	解像度	垂直周波数[Hz]	水平周波数[Hz]
480i	720x480 (1440x480)	59.94(29.97)	15.7
576i	720x576 (1440x576)	50(25)	15.6
480p	720x480	59.94	31.5
576p	720x576	50	31.3
720p	1280x720	60	45.0
	1280x720	50	37.5
1080i	1920x1080	60(30)	33.8
	1920x1080	50(25)	28.1
1080p	1920x1080	23.98/24	27.0
	1920x1080	60	67.5
	1920x1080	50	56.3

▶ HDMIデジタル

a. PC信号			
モード	解像度	垂直周波数[Hz]	水平周波数[Hz]
VGA	640x480	60	31.5
	640x480	67	35.0
	640x480	72	37.9
	640x480	75	37.5
	640x480	85	43.3
	640x480	120	61.9
IBM	720x400	70	31.5
SVGA	800x600	56	35.1
	800x600	60	37.9
	800x600	72	48.1
	800x600	75	46.9
	800x600	85	53.7
	800x600	120	77.4
Apple, MAC II	832x624	75	49.1
XGA	1024x768	60	48.4
	1024x768	70	56.5
	1024x768	75	60.0
	1024x768	85	68.7
	1024x768	120	99.0
Apple, MAC II	1152x870	75	68.7
SXGA	1280x1024	60	64.0
	1280x1024	72	77.0
	1280x1024	75	80.0
QuadVGA	1280x960	60	60.0
	1280x960	75	75.2
SXGA+	1400x1050	60	65.3
UXGA	1600x1200	60	75.0

b. 伸張ワイドタイミング			
モード	解像度	垂直周波数[Hz]	水平周波数[Hz]
WXGA	1280x720	60	44.8
	1280x800	60	49.6
	1366x768	60	47.7
	1440x900	60	59.9
WSXGA+	1680x1050	60	65.3
c. ビデオ信号			
モード	解像度	垂直周波数[Hz]	水平周波数[Hz]
480p	640x480	59.94/60	31.5
480i	720x480 (1440x480)	59.94(29.97)	15.7
576i	720x576 (1440x576)	50(25)	15.6
480p	720x480	59.94	31.5
576p	720x576	50	31.3
720p	1280x720	60	45.0
	1280x720	50	37.5
1080i	1920x1080	60(30)	33.8
	1920x1080	50(25)	28.1
1080p	1920x1080	23.98/24	27.0
	1920x1080	60	67.5
	1920x1080	50	56.3
d. HDMI 1.4a強制3Dタイミング- ビデオ信号			
モード	解像度	垂直周波数[Hz]	水平周波数[Hz]
フレーム パック	720p	50	31.5
	720p	59.94/60	15.7
	1080p	23.98/24	15.6
サイドバイサ イド	1080i	50	31.5
	1080i	59.94/60	31.3
トップボトム	720p	50	45.0
	720p	59.94/60	37.5
	1080p	23.98/24	33.8

RS232コマンドとプロトコル機能リスト

▶ RS232ポート設定

項目	方法
通信方法	非同期通信
ビット/秒	19200
データビット	8ビット
パリティ	なし
ストップビット	1
フロー制御	なし

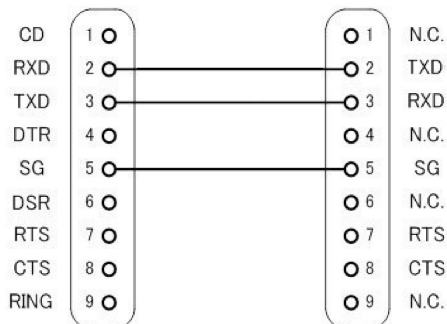


❖ RS232ポート
設定。

▶ RS232信号接続

コンピュータCOMポート
(Dサブ 9ピンコネクタ)

プロジェクターCOMポート
(Dサブ 9ピンコネクタ)



RS232コマンドセット一覧

RS232コマンドは以下の通りで、各コマンドは[CR] (Carriage Returns)で終了とします

プロジェクター戻り (バス):P プロジェクター戻り (フェイル):F	XX = 00は全てのプロジェク ターに適用		
プロジェクターへのSEND			
232 ASCIIコード	HX3070Uコード	機能	説明
~XX00 1	7E 30 30 30 30 20 31 0D	Power ON	
~XX00 0	7E 30 30 30 30 20 30 0D	Power OFF	
~XX01 1	7E 30 30 30 31 20 31 0D	Resync	
~XX02 1	7E 30 30 30 32 20 31 0D	AV Mute(Blank)	On
~XX02 0	7E 30 30 30 32 20 30 0D		Off
~XX03 1	7E 30 30 30 33 20 31 0D	Mute	On
~XX03 0	7E 30 30 30 33 20 30 0D		Off
~XX04 1	7E 30 30 30 34 20 31 0D	Freeze	
~XX04 0	7E 30 30 30 34 20 30 0D	Unfreeze	
~XX05 1	7E 30 30 30 35 20 31 0D	Zoom Plus	
~XX06 1	7E 30 30 30 36 20 31 0D	Zoom Minus	
~XX12 1	7E 30 30 31 32 20 31 0D	Direct Source	HDMI 1
~XX12 5	7E 30 30 31 32 20 35 0D		VGA 1
~XX12 6	7E 30 30 31 32 20 36 0D		VGA 2
~XX12 10	7E 30 30 31 32 20 31 30 0D		Video
~XX12 15	7E 30 30 31 32 20 31 35 0D		HDMI 2
~XX20 1	7E 30 30 32 30 20 31 0D	Color Mode	Bright
~XX20 2	7E 30 30 32 30 20 32 0D		PC
~XX20 3	7E 30 30 32 30 20 33 0D		Movie
~XX20 4	7E 30 30 32 30 20 34 0D		Game
~XX20 5	7E 30 30 32 30 20 35 0D		User
~XX21 n	7E 30 30 32 31 20 a 0D	Brightness	n = 0 (a=30) ~ 100 (a=31 30 30)
~XX22 n	7E 30 30 32 32 20 a 0D	Contrast	n = 0 (a=30) ~ 100 (a=31 30 30)
~XX23 n	7E 30 30 32 33 20 a 0D	Sharpness	n = 0 (a=30) ~ 31 (a=33 31)
~XX60 1	7E 30 30 36 30 20 31 0D	Format(aspect ratio)	4:3
~XX60 2	7E 30 30 36 30 20 32 0D		16:9
~XX60 3	7E 30 30 36 30 20 33 0D		16:10
~XX60 7	7E 30 30 36 30 20 37 0D		AUTO
~XX66 n	7E 30 30 36 36 20 a 0D	Keystone	n = -40/40
~XX70 1	7E 30 30 37 30 20 31 0D	Language	English
~XX70 2	7E 30 30 37 30 20 32 0D		German
~XX70 3	7E 30 30 37 30 20 33 0D		French
~XX70 4	7E 30 30 37 30 20 34 0D		Italian
~XX70 5	7E 30 30 37 30 20 35 0D		Spanish
~XX70 6	7E 30 30 37 30 20 36 0D		Portuguese
~XX70 7	7E 30 30 37 30 20 37 0D		Polish
~XX70 8	7E 30 30 37 30 20 38 0D		Dutch
~XX70 9	7E 30 30 37 30 20 39 0D		Swedish
~XX70 10	7E 30 30 37 30 20 31 30 0D		Norwegian
~XX70 13	7E 30 30 37 30 20 31 33 0D		Traditional Chinese
~XX70 14	7E 30 30 37 30 20 31 34 0D		Simplified Chinese
~XX70 15	7E 30 30 37 30 20 31 35 0D		Japanese
~XX70 16	7E 30 30 37 30 20 31 36 0D		Korean
~XX70 17	7E 30 30 37 30 20 31 37 0D		Russian
~XX70 20	7E 30 30 37 30 20 32 30 0D		Arabic
~XX70 22	7E 30 30 37 30 20 32 32 0D		Turkish
~XX70 24	7E 30 30 37 30 20 32 34 0D		Danish
~XX71 1	7E 30 30 37 31 20 31 0D	Projection(ceiling M)	Front-Desktop
~XX71 2	7E 30 30 37 31 20 32 0D		Rear-Desktop
~XX71 3	7E 30 30 37 31 20 33 0D		Front-Ceiling
~XX71 4	7E 30 30 37 31 20 34 0D		Rear-Ceiling
~XX72 1	7E 30 30 37 32 20 31 0D	Menu Location	Top Left
~XX72 2	7E 30 30 37 32 20 32 0D		Top Right
~XX72 3	7E 30 30 37 32 20 33 0D		Centre

~XX72.4	7E 30 30 37 32 20 34 0D		Bottom Left	
~XX72.5	7E 30 30 37 32 20 35 0D		Bottom Right	
~XX80 n	7E 30 30 38 30 20 a 0D	Mute	n = 1/0 (On/Off)	
~XX81 n	7E 30 30 38 31 20 a 0D	Volume	n = 0 (a=30) ~ 30 (a=33 30)	
~XX101 n	7E 30 30 31 30 31 20 a 0D	High Altitude	n = 0/1 (a=30/31)	
~XX106 n	7E 30 30 31 30 36 20 a 0D	Auto Power Off (min)	n = 0 (a=30) ~ 120 (a=31 32 30), step=5	
~XX318 n	7E 30 30 33 31 38 20 a 0D	Microphone Volume	n = 0 (a=30) ~ 30 (a=33 30)	
~XX112.1	7E 30 30 31 31 32 20 31 0D	Reset	Yes	
~XX140 10	7E 30 30 31 34 30 20 31 30 0D	Up		
~XX140 11	7E 30 30 31 34 30 20 31 31 0D	Left		
~XX140 13	7E 30 30 31 34 30 20 31 33 0D	Right		
~XX140 14	7E 30 30 31 34 30 20 31 34 0D	Down		
~XX140 15	7E 30 30 31 34 30 20 31 35 0D	Keystone+		
~XX140 16	7E 30 30 31 34 30 20 31 36 0D	Keystone-		
~XX140 17	7E 30 30 31 34 30 20 31 37 0D	Volume-		
~XX140 18	7E 30 30 31 34 30 20 31 38 0D	Volume+		
~XX140 20	7E 30 30 31 34 30 20 32 30 0D	Menu		
~XX140 29	7E 30 30 31 34 30 20 32 39 0D	Source		
プロジェクターへのREAD				
232 ASCIIコード	HX3070Uコード	機能	プロジェクタ戻り	説明
~XX121 1	7E 30 30 31 32 31 20 31 0D	Input Source(curr. src)	OKn	n: 02/3/5/7/8 = None / VGA1 / VGA2 / Video / HDMI1 / HDMI2
~XX122 1	7E 30 30 31 32 32 20 31 0D	Software Version	OKdddd	dddd: FW version
~XX123 1	7E 30 30 31 32 33 20 31 0D	Display Mode	OKn	n: 1/2/3/4/5 = Bright/PC/Movie/Game/User
~XX127 1	7E 30 30 31 32 37 20 31 0D	Aspect Ratio	OKn	n: 1/2/3/7 = 4:3 / 16:9 / 16:10 / AUTO
~XX150 1	7E 30 30 31 35 30 20 31 0D	Information	Okabbbbccdddee	a: Power Status / b: LD Hour / c: Input Source / d: Firmware Version / e: Color mode

規制と安全に関する通知

この付録では、お使いのプロジェクターの一般的通知を一覧表示しています。

FCC通知

本装置は、FCC基準パート15に準ずるClass Bのデジタル電子機器の制限事項に準拠しています。これら制限は住居に設置した際に、有害な干渉への適切な保護を提供するために規定されています。本装置は高周波エネルギーを生成し使用しています。また、高周波エネルギーを放射する可能性があるため、指示に従って正しく設置しなかった場合は、無線通信に障害を及ぼす可能性があります。

しかしながら、特定の設置状況においては電波障害を起こさないという保証はありません。本装置がラジオやテレビの受信に障害を与えていないかを判断するには、本装置の電源をオンオフしてみます。受信障害が発生している場合には、以下の方法で受信障害を改善することをお勧めします。

- ・ 受信アンテナの方向または設置位置を変える。
- ・ 本装置と受信機の距離を離す。
- ・ 本装置と受信機の電源系列を別の回路にする。
- ・ 販売店やラジオ/ビデオの専門技術者に問い合わせる。

通知：シールドされたケーブル

他のコンピュータ装置へのすべての接続には、FCC規制に準拠するためにシールドされたケーブルを使用する必要があります。

注意

FCC準拠に責任を持つ第三者からの明確な許可を受けることなく、本体に製造元から承認されていない変更や改造が行われた場合には、本装置を使用する権利が規制される場合があります。

操作条件

本製品はFCC規則パート15に準拠しています。操作は次の2つの条件に規制されます：

1. 電波障害を起こさないこと、
2. 誤動作の原因となる電波障害を含む、受信されたすべての電波障害に対して正常に動作すること。

通知：カナダのユーザー

当クラスBデジタル機器はカナダ規制ICES-003に準拠しています。

Remarque à l'intention des utilisateurs canadiens

Cet appareil numerique de la classe B est conforme a la norme NMB-003 du Canada.

EU諸国に対する適合宣言

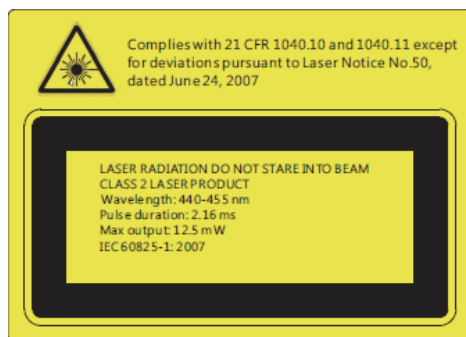
- EMC指令2004/108/EC (修正案を含む)
- 低電圧指令2006/95/EC
- R & TTE指令1999/5/EC (製品にRF機能が搭載されている場合)

廃棄に関する指示



この電子デバイスを処分するとき、ごみ箱に捨てないでください。汚染を最小限に抑え地球環境を最大限に保護するため、本製品をリサイクルしてください。

安全上の注意



警告

- このプロジェクターは、IEC 60825-1:2007、CFR 1040.10および1040.11準拠のクラス2レーザー装置です。
- クラス2レーザー製品。レーザービームを見つめないでください。
- このプロジェクターはレーザーモジュールを内蔵しています。なので、分解・改造はしないでください。
- ユーザーガイドで特に指示されていなくても、操作によってレーザーの放射の危険にさらされることがあります。
- プロジェクターを開けたり分解しないでください。レーザー放射によって負傷することがあります。
- プロジェクターの電源が入っているときにレーザービームを見つめないでください。明るい光によって目に障害が生じる恐れがあります。
- コントロール、調整または操作手順に従わないと、レーザー放射によって負傷する恐れがあります。
- 組立て、操作およびメンテナンスのための適切な指示に従ってください。この指示にはレーザーへの危険性およびクラス2での到達可能な放射制限超過による二次的放射を回避するための安全上の注意に関する明白な警告が含まれます。

天井マウント設置

他社製の天吊りキットをご利用になる場合は、プロジェクターを取り付けるネジが以下の仕様に適合していることを必ず確認してください。

- ▶ ネジの種類: 5×M4
- ▶ 最小ネジ長: 10 mm

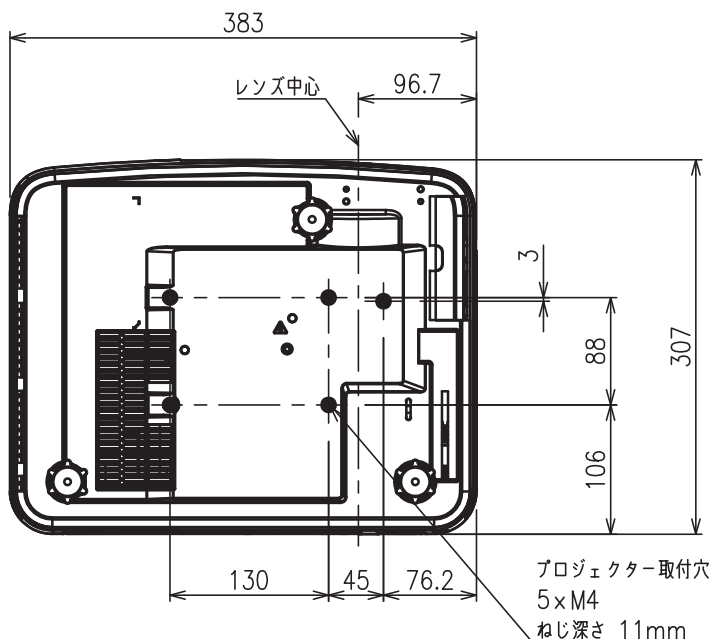
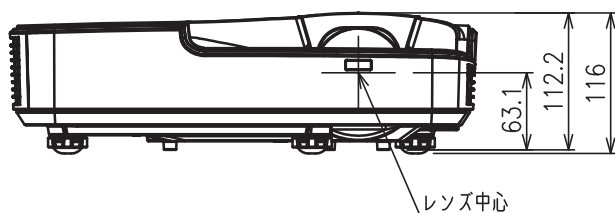


- ❖ 注意: 不正な取り付けにより生じた破損は保証に含まれません。



警告:

1. 他社製の天吊りキットをお求めになる場合、必ずネジのサイズが正しいことをご確認ください。ネジのサイズは、天吊りプレートの厚みによって異なります。
2. プロジェクターの底部と天井の間には、少なくとも10 cmの隙間が開くようにします。
3. プロジェクターは、熱源の近くに設置しないで下さい。
4. 本体破損の原因となりますので、ネジの締付けは1.96N・m以上の締付けトルクで行わないでください。
また、電動ドライバー、インパクトドライバーを使用しないでください。



保 証 書

1. 保証期間内であっても次の場合は有償修理となります。
 - (1) この保証書のご提示がない場合。
 - (2) 保証書に、ご購入の年月日、お客様名、お取扱店名の記入がない場合、および保証書の字句を書き換えられた場合。
 - (3) ご使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - (4) お買い上げ後の移動、輸送、落下等による故障および損傷。
 - (5) 火災や天災等による故障および損傷。
 - (6) 消耗品および付属品の交換の場合。
 2. その他弊社が有償修理と判断した場合、実費を申し上げます。

■ 本書にお買い上げ年月日、お客様名、お買い上げ取扱店名が記入されているかお確かめください。万一記入が無い場合は直ちに買い上げ取扱店にお申し出ください。

※ この保証書は日本国内においてのみ有効です。
Effective only Japan
 3. ランプの保証期間は、購入、交換より6ヶ月使用あるいは1000時間の使用どちらか早く到達した時点までとなります。
- ※ 故障品の修理に要する当社までの運送費はお客様のご負担でお願いいたします。

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、取扱店またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

型 式			
シリアル番号			
ご 購 入 日	年 月 日	保証期間	1年間
販売店			

東京都足立区綾瀬3-25-18
株式会社オーエス
コンタクトセンター：0120-380-495
<https://www.os-worldwide.com>
E-mail: info@os-worldwide.com

東京都足立区綾瀬3-25-18
株式会社オーエスプラスe
コンタクトセンター：0120-212-750
https://jp.os-worldwide.com/os_plus_e/
E-mail: e.info@os-worldwide.com